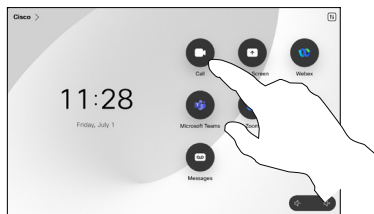


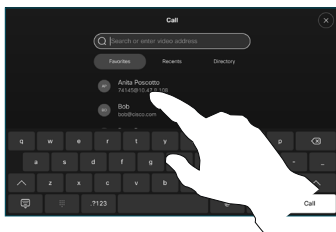
Cisco Room シリーズ タッチ コントローラ クイックリファレンスガイド

通話を発信

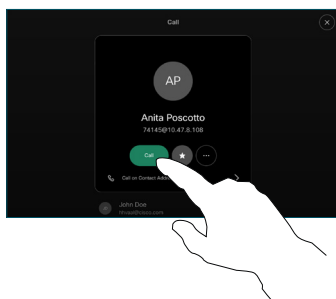
- 1 [通話 (Call)] ボタンをタップします。



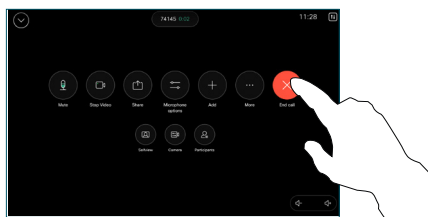
- 2 [お気に入り (Favorites)], [履歴 (Recents)], または [ディレクトリ (Directory)] をタップし、下にスクロールして連絡先を見つけます。



- 3 そのエントリをタップし、緑色の [通話 (Call)] ボタンをタップします。

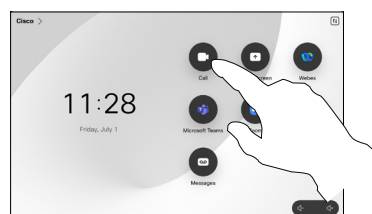


- 4 発信されます。
通話を終了するには、赤色の [通話終了 (End Call)] ボタンをタップします。

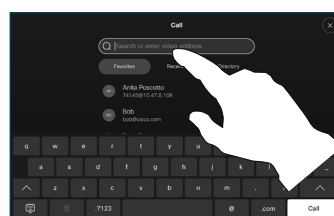


名前、番号またはアドレスを使用して通話発信する

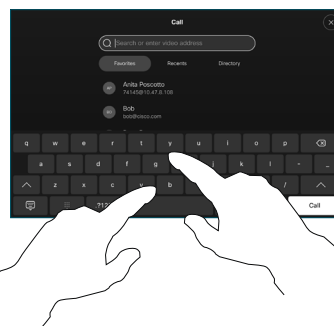
- 1 [通話 (Call)] ボタンをタップします。



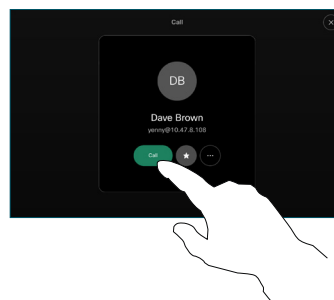
- 2 [検索 (Search)] フィールドをタップします。これにより、キーボードが開きます。



- 3 名前、番号、またはアドレスを入力します。入力内容に合わせて、一致するものや候補が表示されます。正確に一致するものが表示されたら、タップします。表示されない場合は入力が続けます。

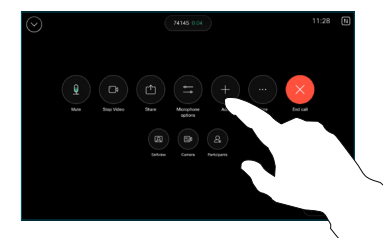


- 4 連絡先を見つけて選択したら、緑色の [通話 (Call)] ボタンをタップして発信します。

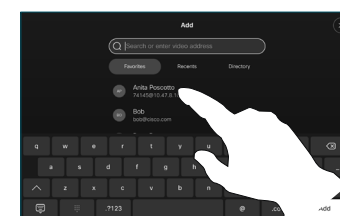


通話に参加者を追加する

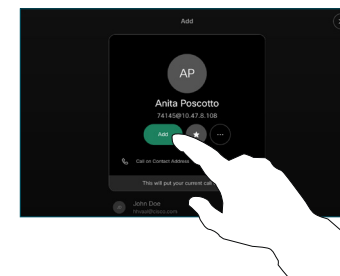
- 1 通話中に [追加 (Add)] をタップします。



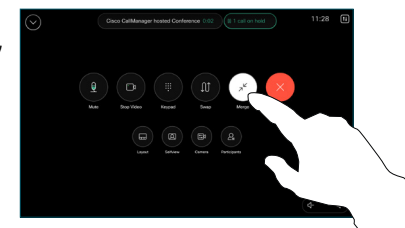
- 2 次に通話相手を見つけて選択します。



- 3 連絡先カードで [追加 (Add)] をタップします。



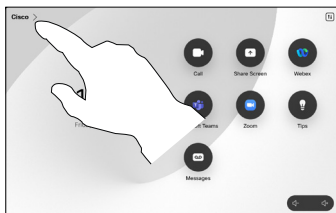
- 4 呼制御で [マージ (Merge)] をタップして、新しい通話を既存の通話に追加します。これで、電話会議が設定されます。



さらに人を追加するには、この手順を繰り返します。

通話転送と応答不可

1 左上隅の名前をタップします。



2 いずれかの機能をアクティブ/非アクティブにします。終わったらメニュー以外の場所をタップします。



Proximity を使用してコンテンツを共有する

PC で Proximity を [オン (On)] に設定して、他のユーザーとワイヤレスでコンテンツを共有します。有効になっている場合は、Miracast® または AirPlay を使用してワイヤレスで共有することもできます。

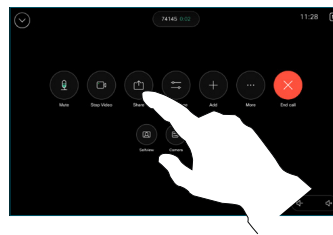
非通話時にコンテンツを共有する

非通話時にコンテンツを共有するには、送信元を接続し、スイッチがオンになっていることを確認して、[共有 (Share)] の画面をタップします。次に、送信元を選択し、[表示 (View)] をタップします。

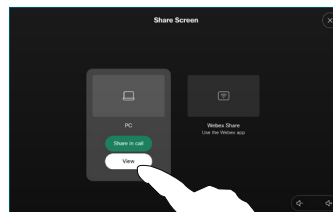


通話中にコンテンツを共有する

1 ケーブルを使用している場合、ソースを接続して、スイッチがオンになっていることを確認します。通話中に、呼び制御を開き、[共有 (Share)] をタップします。

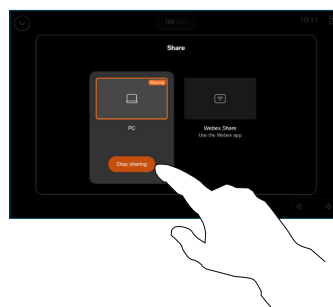


2 送信元を選択します。[表示 (View)] をタップしてプレビューを表示し、準備ができれば [共有 (Share)] をタップします。



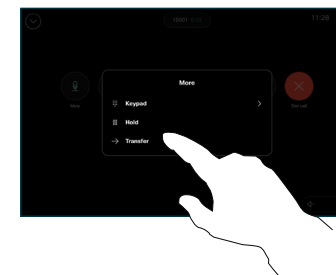
または、[通話で共有 (Share in Call)] をタップして、すぐに共有します。

3 共有を終了するには、[共有を停止 (Stop Sharing)] をタップします。

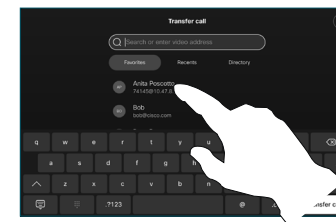


応答中の通話を転送する

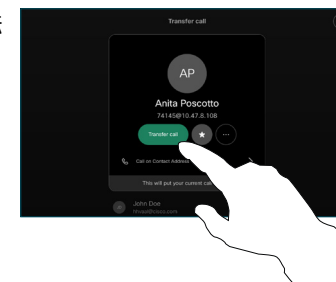
1 通話中に、呼び制御を開き、[詳細 (More)] をタップします。[転送 (Transfer)] をタップします。現在の通話が保留になります。



2 連絡先を検索して選択します。



3 緑色の [通話を転送 (Transfer call)] ボタンをタップします。発信先の相手と話して、転送してよいかどうかを確認します。転送先は、保留のままになっています。



4 [転送完了 (Complete Transfer)] をタップします。

